東芝 dynabook玉川大学モデルM
セットアップガイド

2004年度版

玉川大学情報システムメディアセンター
ITサポートデスク

はじめに

東芝 dynabook 玉川大学モデルM「以下、玉川モデルMと表記」をご選択頂き、誠にありがとうございます。

本ガイドは、玉川モデルMのセットアップ（パーソナルコンピュータ「以下、パソコンと表記」を実際に使うために必要な操作）の操作手順を簡単にまとめたものです。

工学部メディアネットワーク学科では、授業に先立ち、学生のコンピュータ運用能力を向上させるためのガイダンスを実施しますが、ガイダンスがスムーズに実施できるよう、本ガイドに記載されている事項（セットアップ）については、<u>入学式前までに必ず実施していただくよう</u>お願いいたします。

なお、本ガイドでは、ネットワーク接続の設定については割愛してあります（設定を省略してセットアップを完了させております）ので予めご了承ください。これは、ご家庭で契約されている業者や環境によって設定が異なり、それを全て網羅したガイドを作成するのが不可能なためです。学外（自宅や下宿、外出先など）で玉川大学モデルMをネットワーク接続する際は、実際に契約されましたインターネット接続サービス業者等の設定情報に基づき、必要なネットワーク接続の設定をしてください。

ただ、玉川大学モデルMは出荷時に学内ネットワークに接続するための設定が最初からされておりますので、学内に設置されている情報コンセントにパソコンを接続して頂ければ、学内LANを経由してインターネットを自由に利用することができます。

また、パソコンの操作に慣れていただくためにも、本セットアップ作業については使用される学生ご本人が操作し完了させることをお願いいたします。

最後に、本ガイドの内容に関してのご質問は下記までお願いいたします。
玉川大学 情報システムメディアセンター　メディア教育推進室
電話　042-739-8820
受付　9：00～17：00　(月～金　祝祭日を除く)

作業を始める前に

　セットアップ作業を始める前に、まずは、付属品のチェックならびに注意事項について、必ずご確認ください。

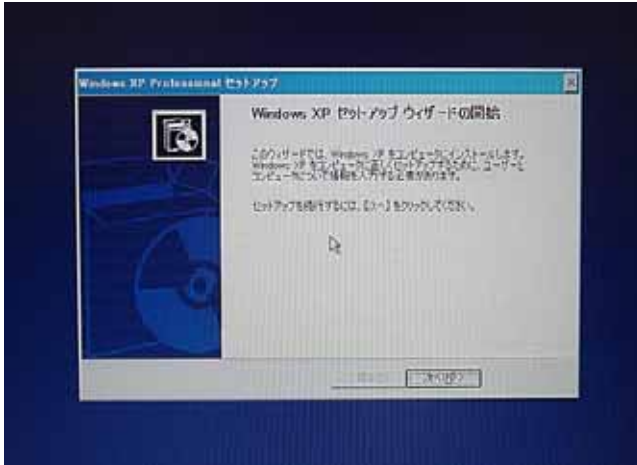
付属品のチェック

　お手数ですが、下記のリストの品目と、実際に家庭に送付されました品目とを照らし合わせてください。万が一、付属品の不足または損傷などがありましたら、お手数ですが下記までご連絡ください。
東芝情報機器株式会社 東京支社 営業サポートセンター
電話 03-5645-7238
受付 月～金 9：00～17：00（祝祭日を除く）
（東芝 dynabook 玉川大学モデルM 販売元）

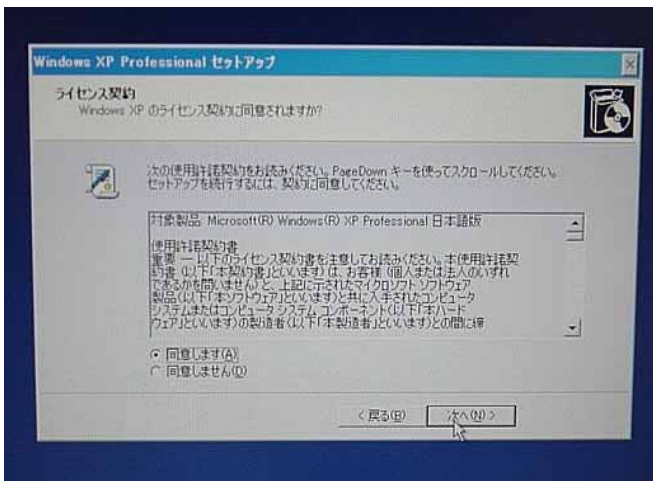
□本体
□バッテリーパック（本体に取り付け済）
□電源コード（国内専用）
□ACアダプタ
□モジュラーケーブル
□クリーナークロス
□東芝 dynabook付属CD-ROM
・リカバリCD-ROMセット
・アプリケーションCD-ROMセット
・Microsoft Office OneNote 20003一式
□説明書
・本体取扱説明書
・安心してお使いいただくために
・Microsoft Windows XP Professionalファーストステップガイド
□保証書関連
・東芝保証書兼お客様登録カード
・東芝パソコンお客様ご登録のお勧め
・東芝ＰＣサポートのご案内
・International Limited Warranty 海外保証（制限付）のご案内
・「ＰＣ アカデミーサポートパック」会員規約とお申込用紙
□ Microsoft Office Professional Edition2003 一式（OEM版）

注意事項

・本モデルは、玉川大学オリジナルモデルのため、付属のリカバリCD-ROMならびにアプリケーションCD-ROMから学科指定ソフトウエアのインストールは出来ません。トラブルなどによりリカバリを行う必要がある場合につきましては、本学内に設置されているITサポートデスクまでご相談ください。
・本モデルに導入されておりますウイルス対策ソフトウエアは、玉川大学がトレンドマイクロ社と特別に締結した契約に基づいてインストールされておりますので、CD-ROMやマニュアルなどは同梱されておりません。また、ウイルス駆除の設定も事前に済んでおりますので、特に何もせずにご利用頂けます。トラブルなどよる設定変更が必要な際は、お手数ですがご入学後、本学内に設置されているITサポートデスクまでご相談ください。
・電源の投入、トラックパッドなどのdynabookの基本的操作については、東芝作成の本体取扱説明書等（付属品の説明書）を参照して下さい。本ガイドでは、基本的操作については割愛しています。

実際の操作手順

手順1.Windows**セットアップの開始**

- この画面は、パソコンを使うために必要なセットアップの開始を表示しています。

では、早速、画面右下の『次へ(N) 』をクリックして始めていきましょう！

手順2.**ライセンス契約の同意**

- この画面は、WindowsXPを使う上でMicrosoftが定める事項に同意する画面です

画面上で、左図のように同意の選択を選択したら、画面右下の『次へ(N) 』をクリックして次に進みましょう！

スペースキー
(上図白マル)
ならびに
Backspaceキー
(右図赤マル)と
Enterキー
(右図青マル)

手順3.使用者の名前を入力

- この画面では、このパソコンを所有する人（ユーザーといいます）の名前を入力する画面です。特に気にせずに、自分の名前を入力して下さい。

操作手順：

名前（M）の欄に、自分の名前を<u>日本語</u>で入力します。なお、入力方法はローマ字入力（『たまがわ』と入力するために、ＴＡＭＡＧＡＷＡの順にキーボードのキーを押す方法）になります。なお、漢字変換を行うにはスペースキー（左図の白マルのキーです）を押します。なお、スペースキーを続けて押すと、別の変換が表示されます。変換する文字はEnterキー（左図の青マルのキーです）で決定出来ます。誤った文字を入力した場合はBack spaceキー（左図の赤マルのキーです）で消しましょう。

例：「TAMAGAWA」(たまがわ)と入力→
　「スペースキー」を押す→「玉川」と表示→
　「Enterキー」で決定

なお、組織名（O）には　**玉川大学工学部** と入力して下さい

入力が終了したら、画面右下の『次へ(N)　』をクリックして先に進みましょう。

パスワードメモ欄

手順4.パスワードの入力

- この画面では、Administrator（何でも出来るユーザー）のパスワードを入力します。なお、このユーザーのパスワードがわからなくなるとパソコンが使えなくなります。また、他人にわかると悪用される恐れがありますので、しっかり管理しましょう！

操作手順：

コンピュータ名（C)は特に変更する必要はありませんので、そのままで結構です。

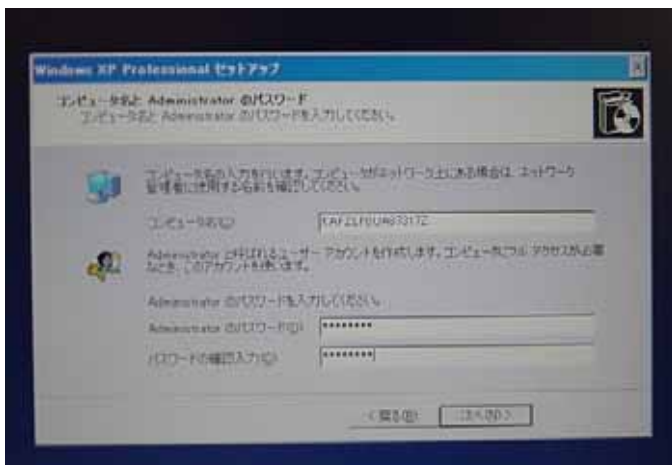
Administratorのパスワード（O)の欄をクリックしてから英数字で8文字のパスワードを入力します。

例：tmgw8687

なお、入力される文字はすべて * で表示されます（パスワードの漏洩を防ぐためです）ので、注意して下さい。パスワードの確認入力（O）も同様の手順にて入力を行います。

注意！

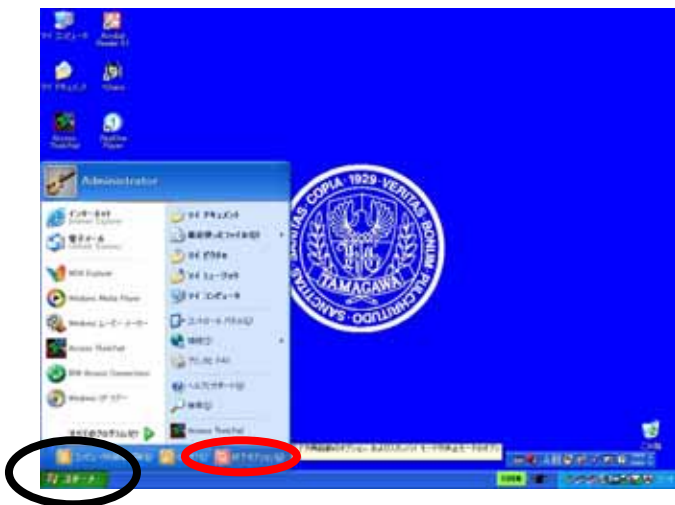
Administratorのパスワードは非常に重要です。忘れてしまうとパソコンが利用できなくなります。念のために、左の『パスワードメモ欄』に入力したパスワードをメモしておいて下さい。

入力が終了したら、画面右下の『次へ(N)　』をクリックして先に進みましょう。パソコンを起動するためのセットアップが実行されます。

手順5.ログオンする

- この画面は、皆さんが無事にパソコンの設定を終え、利用できる状態になったことを表示しています。

手順4までが正しく行われると、ログオン（WindowsXPを利用するため必要な手続き）画面が表示されます。

ここで、手順4で入力したパスワードを入力して、Enterキーを押します。

なお、入力されたパスワードは ● で表示されますので注意して下さい。

手順6.シャットダウンする

- この手順は、パソコンを終了させる手順です。

まず、左下の『スタート』（左図黒マルに囲まれた部分）をクリックして『終了オプション（U）』（左図赤マル）をクリックした後電源を切る（U）をクリックします。

以上